【学校だより】
南アルプス市立小中一貫校　八田小中学校
八田小学校

大望の鐘

【学校教育目標】　豊かな心をもち　かしこく　たくましい　子供の育成

令和８年１０月２７日　NO.６　校長　石原　裕



仲間と心を一つにできた修学旅行！



１０月７日（水）～９日（金）の２泊３日の日程で、６年生４８名が修学旅行に参加しました。３日間ともすばらしい天候に恵まれ、全員参加のもと実施することができました。

１日目、午前の見学地である高徳院では、大仏の大きさに驚くとともに、国宝に直接触れ、歴史の重みを感じ取ることができました。昼食後、班別自主見学となりました。自主見学は、現地のベテランガイドさんとともに、各班で計画したコースを訪ねました。事前学習で調べてはいたものの、実物に出会い、ガイドさんからの解説を聞きながらの見学は、たくさんの発見がありました。小町通りでお土産を購入して、ゴールである鶴岡八幡宮に無事、集合することができました。その後、バスでホテルに移動し、夕食となりました。新横浜のホテルでのバイキングは格別だったようで、様々なメニューやデザートを満足のいくまで堪能しました。



２日目、国立科学博物館では、班ごとに日本館と地球館を見学しました。恐竜の化石や人類の歩みなどの展示を時間を目一杯使って、見学・体験しました。その後、東京タワーに移動し、首都東京の街並みやルックダウンウィンドウから覗く眼下の様子を楽しみ、昼食をとりました。昼食後には、東京タワーでお土産を購入しました。次の国会議事堂では、会期中ということもあり、たくさんの見学者がホールに集合していました。長い階段を上がり、参議院の本会議場などを見学しました。実際に建物の中に入ってみて、その大きさや豪華さに圧倒されていました。２日目の最後には、第五福竜丸展示館を見学し、核兵器の恐ろしさについても学ぶことができました。

３日目は、八景島シーパラダイスに行きました。海獣のショーや水族館を見学した後、アクアスタジアムでイルカのショーを見学しました。昼食も含め、午後からは班別行動をしました。メンバーで相談して乗り物に乗ったり、お土産を購入したり、パーク内を満喫しました。



この３日間は、学校では経験できない貴重なことを学んだ旅行になりました。また、時間や場を意識して行動することや周囲への思いやりを行動として表していた場面がたくさんありました。今後、学校のリーダーとしてより一層の活躍を期待しています。

地域の方・保護者の皆様に支えられて　２年生まち探検



２年生は10月から生活科の学習で「まち探検」に出かけています。これまで、6日（火）に野牛島地区、19日（月）に六科地区の2つの地区を探検しました。

野牛島地区では、能蔵池、稲荷神社、ふるさと文化伝承館、樹園を見学しました。能蔵池と稲荷神社では、学校応援団の三枝様が、能蔵池の赤牛様の伝説や稲荷神社の説明をしてくださいました。また、伝承館では、市文化財課の職員の皆様が展示品を紹介してくださいました。六科地区では、薬のサンロード、芦安観光、スーパー綿半を見学しました。3つの店舗とも、お忙しいなか、お仕事の説明や店内やバスなどを案内していただきました。



野牛島の探検には8名の保護者、六科の探検には2名の保護者にも参加していただき、移動の際の見守りや見学地での子供たちの指導をしていただきました。おかげさまで、安全に楽しく探検をすることができました。29日（木）には、榎原地区に出かけます。

八田地区にある工場のすばらしさを実感！



10月13日(火)、3年生は「トヨタホーム山梨」へ社会科見学に出かけました。工場では、東京ドーム3個分の敷地に、ユニット（家のブロックとなる単位）を組み立てるためのラインが造られていました。動画を見て説明を受けた子供たちは、いざ工場の中へ。工場の中では、様々なロボットと人が協働して働いている様子を見学することができました。また、強い地震による実験を何度繰り返しても、ほとんど影響のなかったモデルハウス内も見学させていただきました。



工場見学を終えた3年生は、工場内の様々なところに興味をもち、質問をしていました。八田の地域にある工場のすばらしさとあたたかさを知った工場見学でした。

バスでの見学にワクワク！　１年生活科見学



10月20日（火）、1年生は甲府市にある「県立科学館」と「愛宕山こどもの国」へ生活科見学に出かけました。小学校に入って初めてのバスでの見学とお弁当を持ってのお出かけというダブルの楽しみが重なり、朝からワクワクしていた1年生でした。

天候にも恵まれ、科学館での科学実験、展示物の見学や体験、スライムづくりやお弁当タイム、こどもの国での秋の実集めと遊具遊びを満喫してきた1年生。先生の指示を守りながら、友だちとなかよく活動する姿に、春の生活科見学からひと回りもふた回りも成長した姿を感じました。



